

第59回 日本サインデザイン特別賞 推薦書

特別賞候補

【NPO 法人御堂筋・長堀 21 世紀の会】公民協働でのまちづくりに対して

対象者

NPO 法人御堂筋・長堀 21 世紀の会

概要・推薦理由

大阪中心部の長堀・心斎橋エリアは、江戸時代には「ご朱印船」の基地として、堺と並び日本経済を支える、廻船問屋、木材問屋、藩邸が立ち並ぶエリアでした。長堀川は大阪の水運を担う運河でしたが、戦後のモータリゼーションにより川は埋立られ、次第に街が寂れていきました。そんな時、様々な企業が集まり「まちづくり」を行う企業町会を結成しました。

1982 年に発足した長堀、心斎橋、南船場エリアの企業・商店約 150 社で組織された企業町会は、近年進む都市空洞化に対抗すべく「街」の魅力を向上させる様々な活動を 40 年を超え行なっています。「町衆」が行政と協働して公共空間の質的改善に取り組み、景観デザインガイドライン策定への提言や社会実験、効果検証による持続的な活動、また発足初期より継続されている現・月 2 回の環境・美化活動等で「まちづくり」を行なっています。この 40 年を越す市民活動に対し特別賞への推薦を致します。

推薦者

日本サインデザイン協会 関西地区幹事会



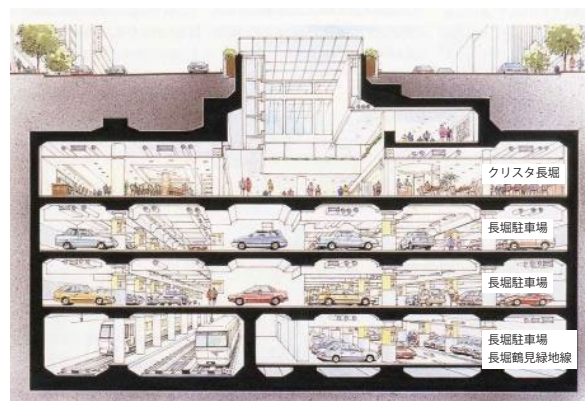
昔の長堀川 画像出典：大阪市建設局 [https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000116/116189/010_douronomukashinosugatanitsuite\(nagahoridori\).pdf](https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000116/116189/010_douronomukashinosugatanitsuite(nagahoridori).pdf)



現在の長堀通／心斎橋



クリスタ長堀 画像出典：クリスタ長堀株式会社 <https://www.crystanagahori.co.jp/index.php>



クリスタ長堀地下断面
画像出典：大阪市建設局 [https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000116/116189/010_douronomukashinosugatanitsuite\(nagahoridori\).pdf](https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000116/116189/010_douronomukashinosugatanitsuite(nagahoridori).pdf)



清掃風景 出典：御堂筋「みち」の賑わい創造

周防町付近より南を望む



第59回 日本サインデザイン特別賞 推薦書

特別賞候補 【NPO 法人御堂筋・長堀 21 世紀の会】 公民協働でのまちづくりに対して

1. 企業町会がつくるまちづくり提言

1990 年開催「国際花と緑の博覧会」で開通した「鶴見緑地線」延伸計画の内定を機

に、地盤沈下が著しかった地元企業が中心になって地域活性化を推進しようと、

1982 年会員企業 33 社で前身の「長堀 21 世紀計画の会」が発足。地域活性化を目的に長堀通りの構想づくりから活動がスタート。

まず、街づくりビジョンを策定のため地域の企業・商店に、長堀通りの将来ビジョ

ンを問う「市民アンケート調査」を実施。調査は 83 年、85 年、86 年の 3 回行われ、

これらの回答をもとに、都市計画や建築の専門分野の会員企業で、長堀通りの将来

ビジョンを提言。以下が大阪市に提出した提言書。

提言書 1) ・1983 NAGAHORI MALL21/ (株)都市問題経営研究所

提言書 2) ・1986 NAGAHORI EVENT PLAZA/ 宮崎建築設計事務所

提言書 3) ・1991 長堀大通公園計画案 / 浅井謙建築研究所(株)

提言書 4) ・1994 長堀大通改造整備計画についてー地上景観ー提言 / (株)NTT ファシ

リティーズ

地下鉄開通時の名称は延伸事業であったため大阪市交通局（現大阪メトロ）からは

変更不可とのことであったが、署名活動や再三の陳述により「鶴見緑地線」から名

称変更した「長堀鶴見緑地線」が 1996 年開通。

1997 年オープンの「クリスタ長堀」は 1991 年提言案の地下四層のジオフロント構

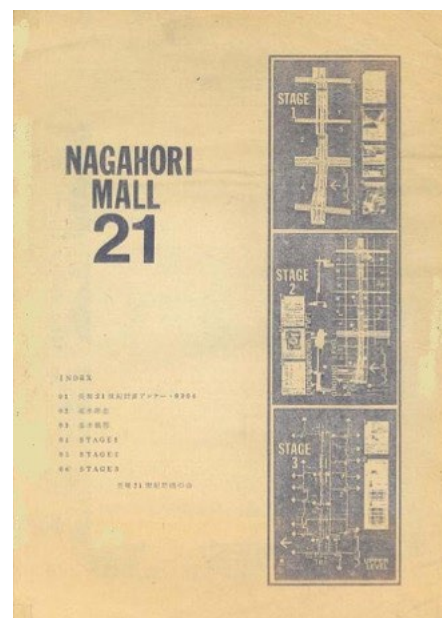
想で、1998 年長堀通り景観整備は 1994 年提言案が素案となり、計画が進められ開

業した。



地下鉄 7 号線に関する街づくり提言書

出典：NAGAHORI 30 周年記念誌



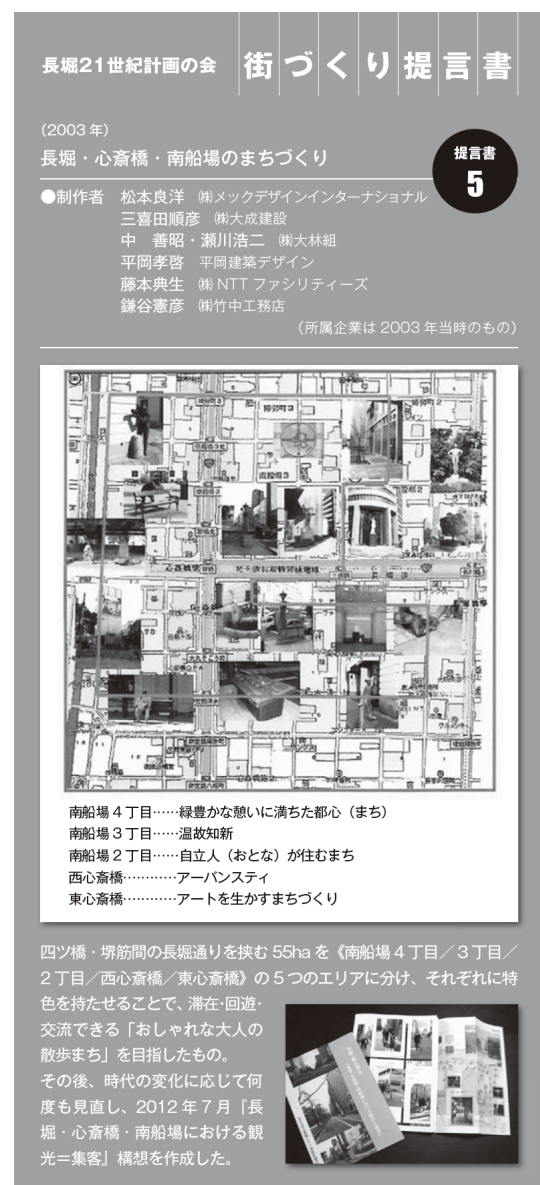
提言書 1 「NAGAHORI MALL21」
画像出典：https://mn21.jp/about/history/



提言書 3 「長堀大通公園計画案」
画像出典：https://mn21.jp/about/history/

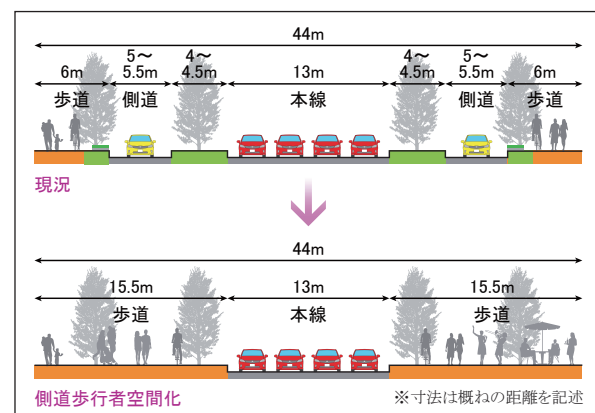


地下鉄 7 号線の愛称を「長堀線」にの署名運動
出典：NAGAHORI 30 周年記念誌

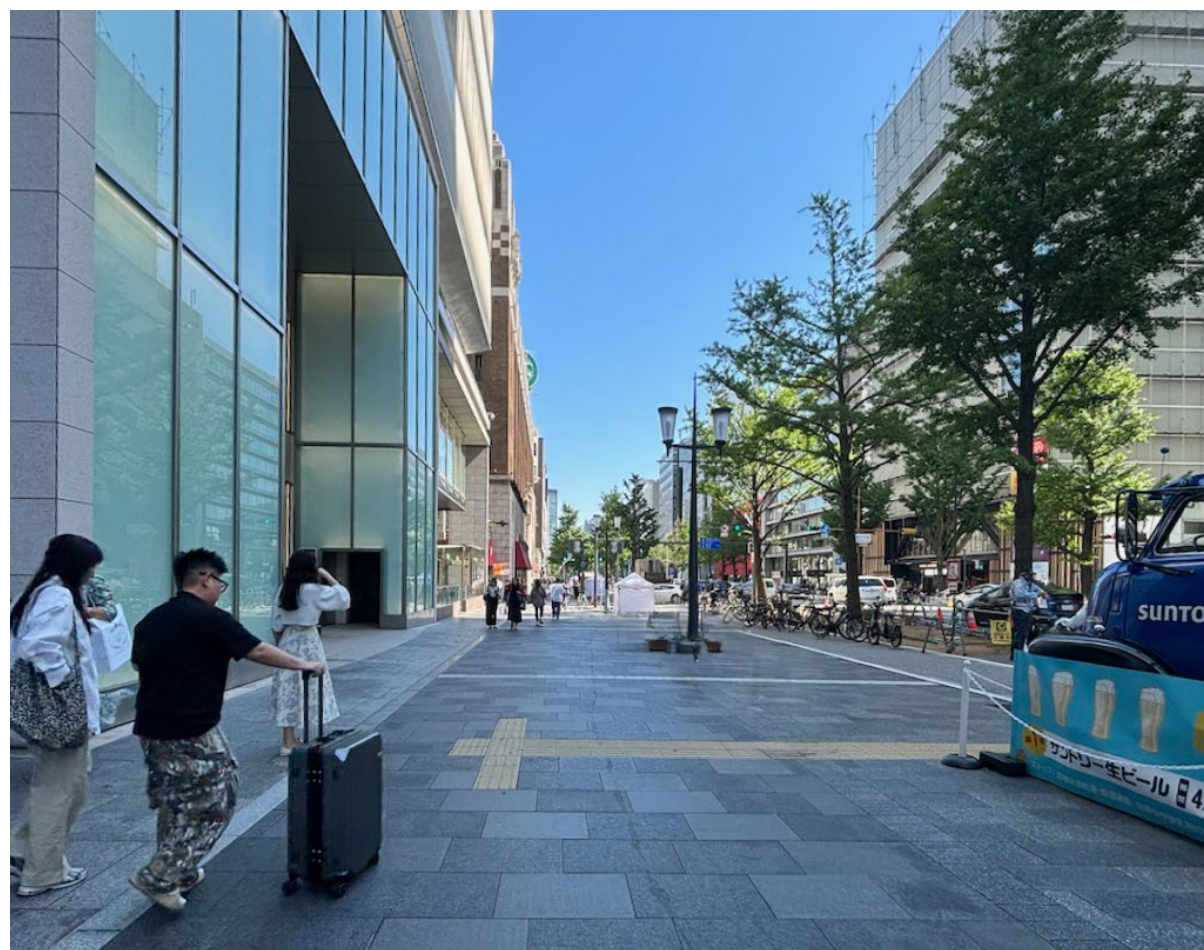


街づくり提言書

出典：NAGAHORI 30 周年記念誌



大阪市「御堂筋将来ビジョン」出典：https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000464/464479/shousai-14-19.pdf



心斎橋 PARCO 前より南を望む



大丸心斎橋店前にてキッチンカー出店

2. 御堂筋フルモール化を目指す「御堂筋 将来ビジョン」の官民協働

2001 年 NPO 法人に認定後、街づくり対象エリアを長堀通から御堂筋に軸足を移し、「おしゃれな大人の散歩まち」に再生するため、街づくりビジョン推進部会を設立。

2003 年内閣官房・都市再生本部募集の都市再生モデル調査・補助金事業に選ばれ以下提言書を発表。

提言書 5)・2003 長堀・心斎橋・南船場のまちづくり／

(株)メックデザインインターナショナル、(株)大林組、平岡建築デザイン、(株)NTT ファシリティーズ、(株)竹中工務店

また近年の都市空洞化や交通事情の変化等から策定された、大阪市の「御堂筋将来ビジョン (2018)」と協働し社会実験を行いながら、御堂筋完成 100 年 (2037) に完全歩道化をめざす御堂筋のフルモール化を目指している。以下社会実験を含む実施イベントを列挙。

- ・1983～1992 長堀カーニバル開催
- ・2003 年「アートフリンジフェスティバル 2003」での最終日に「歩行者天国」を実施。
- ・2005 年から「御堂筋オープンフェスタ」、2012 年から「御堂筋フェスタ」を大阪市、大阪府、国土交通省近畿地方整備局、経済団体など地元関係者で実施。
- ・2017 年御堂筋完成 80 周年、社会実験「御堂筋チャレンジ 2017」
- ・2018 「御堂筋シンポジウム 2018」開催
- ・2020 年御堂筋が全国初「ほこみち (歩行者利便増進道路)」に指定。
社会実験「御堂筋チャレンジ 2020」
- ・2021 年社会実験「御堂筋チャレンジ 2021」参画
- ・2022 年社会実験「御堂筋チャレンジ 2022」参画
- ・2023 年社会実験「御堂筋チャレンジ 2023」参画
- ・2024 年社会実験「御堂筋チャレンジ 2024」「御堂筋サテライトブレ社会実験」参画
- ・2025 年関西万博合わせて「御堂筋サテライトプラン」参画

第59回 日本サインデザイン特別賞 推薦書

特別賞候補 【NPO 法人御堂筋・長堀 21 世紀の会】 公民協働でのまちづくりに対して



出典：「御堂筋チャレンジ 2023」検証結果より一部抜粋

<https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000620/620696/kekkaaiyou.pdf>



「御堂筋将来ビジョン」側道の歩行者空間化工事区分



出典：大阪市 HP/「御堂筋サテライトプラン」リーフレット

出典：「御堂筋チャレンジ 2022」検証結果
<https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000590/590637/gaiyou1-3.pdf>

3. 社会実験「御堂筋チャレンジ」の効果検証による持続的な活動

2017 年御堂筋完成 80 周年事業から始まった社会実験「御堂筋チャレンジ」は御堂筋完成 100 年 (2037) に御堂筋のフルモール化を目指し、社会実験の回数を重ねている。「歩行者利便増進道路 (通称：ほこみち)」に則った取り組みや地域問題の解消を官民連携で実験し、そのデータを検証することで今後の方向性、施策を決定し、2025 年まで 7 回の社会実験に参画している。

2024 年は 2025 年関西万博時に実施のサテライトプランのプレ実験として DX・GX 推進を促す実験が行われ、実施場所が通常の「難波西口交差点～新橋交差点」より北上し「淀屋橋交差点」まで延伸された。

本年 2025 年は大阪・関西万博会期中に御堂筋サテライトプラン「みちの未来体験 EXPO」を春季、夏季、秋季に実施予定。実施場所が更に「梅田新道交差点」まで伸び、キタからミナミまで「御堂筋」全てで様々な「みち」での体験ができるおもてなし空間を構築している。